

開講科目名	日本語初級 IIA			
成績入力担当	新 聖子	開講区分		単位数
		第1クォーター		0.0単位
ナンバリングコード	R1IG012	曜日・時限等	水3(対面)	時間割コード

#### 授業のテーマ

初級レベルの日本語（4技能）を総合的に身につける

#### 授業の到達目標

- ①ひらがな・カタカナを使い、簡単な文を書くことができる（漢字学習は含まない）。
- ②日本語の基本的な構造を理解できるようになる。
- ③初級前半レベルの文型・語彙、日常会話の基本表現を用い、日常のことや自分自身のことについて簡単なコミュニケーションができるようになる。

#### 授業の概要と計画

本講義は対面で実施する。また、シラバスは変更される可能性があるので、最新情報は授業に出て確認すること。

日本語初級Ⅰ・Ⅱでは同じ教科書（『みんなの日本語初級Ⅰ』）を使用し、週2回の授業で1課分の学習をする。一方のクラスのみ履修することも可能だが、学習効果を促進するため、できるだけ両方のクラスを履修することを推奨する。各クラスの主な活動は下記の通り。日本語初級Ⅰでは文法の学習を中心に行う。日本語初級Ⅱでは会話表現の学習と練習を中心に行う。

授業のスケジュールは以下の通り。

- 第1回（4/8）：初級の復習
- 第2回（4/15）：14課
- 第3回（4/22）：15課
- 第4回（5/8）：課題学習
- 第5回（5/13）：16課
- 第6回（5/20）：17課
- 第7回（5/27）：18課
- 第8回（6/3）：復習・試験

全8回（15時間）

（日本語初級ⅠA/ⅡA：週2コマ全8週（総時間数30時間））

#### 成績評価方法

授業活動、授業参加度、最終試験で評価する。

1. 授業活動及び授業参加度 30%
2. 課題 30%（復習課題を含む）
3. 最終試験 40%

※課題の詳細については、授業で説明する。

※出席率70%以上を満たすことが、成績評価の前提条件となる。すなわち、この条件を満たさない場合、自動的にF（不可）とする。

#### 成績評価基準

1. 授業活動及び授業参加度：授業内で提示する練習、タスクに取り組み、それらを通して、他の受講者とコミュニケーション活動を行おうとしているか。
2. 課題：毎回課される宿題にきちんと取り組み、期日までに提出しているか。
3. 最終試験：教科書に準じた試験を行なう。学習した文型、語彙・表現、会話表現などを理解し、活用できるか。

## 履修上の注意（関連科目情報）

### 対象者：

GEC-JTestで「初級レベル」と判定された学習者を対象とする。ただし、「初級レベル」の得点が35点未満だった人は、「日本語入門ⅢA」の受講を勧める。

交換留学生（特別聴講学生）履修可

### 注意事項：

聴講生であっても、課題の提出や授業活動はきちんと行い、理由のない欠席はしないこと。

### 関連科目情報：

1. 連続授業のため、「日本語初級ⅠA/ⅡA」を併せて受講することが望ましい。「日本語初級ⅠA/ⅡA」のうち、受講できない授業がある場合は、スケジュールをもとに、不足分を次週により補っておくこと。
2. 「日本語初級ⅠB/ⅡB」を続けて受講することが望ましい。

## 事前・事後学修

### 【事前学修】

- ・教科書及び文法解説書を各自で用意すること。
- ・授業進度にあわせて、教科書及び文法解説書に目を通しておくこと。

### 【事後学修】

・毎回宿題をして提出すること。クラスを休んだ場合でも、授業スケジュールに従って、所定の宿題をして提出すること。宿題については授業内で説明する。

・語学学習の効果向上のため復習を推奨する。復習のための素材は、授業内で紹介する。

本学では1単位あたりの学修時間を45時間としています。毎回の授業にあわせて事前学修・事後学修を行ってください。

## オフィスアワー・連絡先

原則、クラス内で質問すること。その他、個別に相談が必要な場合は、主任の川上に連絡すること。

オフィスアワーは月曜日10:30-12:00@グローバル教育センター3階川上研究室またはオンライン（Zoom）。これ以外の時間は事前に予約をとること。

メールアドレス：kawakami [AT]sapphire.kobe-u.ac.jp,  
atarashi[AT]people.kobe-u.ac.jp

※上記のアドレスの [AT] の部分をアットマーク @（半角）に置き換えた上で宛先を入力。

## 学生へのメッセージ

本講義の履修者の国籍、言語、日本滞在歴、日本語学習の目的はさまざまです。多様な人々と一緒に、日本語の基礎を学習しましょう。

## 今年度の工夫

学習の進度を学生に合わせたものとし、学習項目の理解・定着と応用能力の向上を図る。

## 教科書

1) 『みんなの日本語初級Ⅰ第2版本冊』（スリーエーネットワーク、ISBN：978-4-88319-603-6）

2) 『みんなの日本語初級Ⅰ第2版翻訳・文法解説』（スリーエーネットワーク）

同書に関しては、英語版を始め12カ国語版があります。それぞれにあった言語での表記を選んでください。

## 参考書・参考資料等

『みんなの日本語初級Ⅰ第2版本冊』には、以下の関連テキストが出版されています。

- ・『みんなの日本語初級Ⅰ第2版標準問題集』
- ・『みんなの日本語初級Ⅰ第2版書いて覚える文型練習帳』
- ・『みんなの日本語初級Ⅰ第2版初級で読めるトピック25』
- ・『みんなの日本語初級Ⅰ第2版漢字（英語版及びベトナム語版）』 ・『みんなの日本語初級Ⅰ第2版漢字練習帳』
- ・『みんなの日本語初級Ⅰ第2版聴解タスク25』

授業における使用言語

日本語及び英語の併用

キーワード

日本語 初級 交換留学生（特別聴講学生）可